

が、その運営は市町村教育委員会主導で行われている現状にあります。

市町村教育委員会のスポーツ振興を担当する専任職員及び実技担当職員については、専任職員の配置が39市町村と半数に満たず、実技担当職員についても極めて少ない状況にあります（表1-1、表1-2）。

表1-1 市町村におけるスポーツ担当専任職員

| 区分 (市町村) | 専任職員 | | 兼任職員 | | 嘱託 | | 保健体育免許有資格者 | | 社会教育主事有資格者 | |
|-------------|------|-----|------|-----|------|----|------------|----|------------|----|
| | 市町村数 | 人数 | 市町村数 | 人数 | 市町村数 | 人数 | 市町村数 | 人数 | 市町村数 | 人数 |
| 市(10) | 10 | 79 | 5 | 14 | 4 | 22 | 6 | 15 | 1 | 1 |
| 町(52) | 24 | 41 | 43 | 97 | 9 | 10 | 6 | 7 | 25 | 33 |
| 村(28) | 5 | 5 | 25 | 63 | 6 | 7 | 6 | 7 | 21 | 28 |
| 計(90) | 39 | 125 | 73 | 174 | 19 | 39 | 18 | 29 | 47 | 62 |

(資料) 保健体育課調査(平成4年3月)

表1-2 市町村における実技担当職員

| 区分 (市町村) | 常勤 | | 非常勤 | |
|-------------|----------------|------------|----------------|------------|
| | 市町村数 ()は人数 | 配置率 (%) | 市町村数 ()は人数 | 配置率 (%) |
| 市(10) | 2(5) | 20.0 | 0(0) | — |
| 町(52) | 8(18) | 15.4 | 2(11) | 3.8 |
| 村(28) | 5(11) | 17.9 | 1(1) | 3.6 |
| 計(90) | 15(34) | 16.7 | 3(12) | 3.3 |

(資料) 保健体育課調査(平成4年3月)

したがって、市町村体育協会の組織力を強化するとともに、教育委員会におけるスポーツ担当専任職員や実技担当職員の配置を一層促進する必要があります。

ウ 財団法人福島県体育協会

財団法人福島県体育協会は、現在136の加盟団体を擁し、これらの団体の指導をはじめ県総合体育大会の開催や指導者の養成、競技力向上等の事業を推進しています（図1-1）。

しかし、ふくしま国体を契機として一層のスポーツの振興を図るには、事務局組織の面などから、本県スポーツ振興の中核としての機能を果たすに十分とはいえない状況にあります。

したがって、本協会の財政基盤の強化を図るとともに、業務の円滑な推進と加盟団体への指導を充実するため、事務局職員の増員を図る必要があります。

エ 福島県レクリエーション協会

福島県レクリエーション協会は、現在20の加盟団体を擁し、県レクリエーション大会やニュースポーツの講習会、指導者の養成等の事業を推進しています。しかし、組織力が十分とはいえず、県民の多様な欲求に応えられない状況にあります。

したがって、福島県レクリエーション協会の育成・強化などに努める必要があります。

図1-1 財団法人福島県体育協会組織図

